

3. 主要事業の概要

【事業計画及び事業実績】

事業内容	事項	事業量		備考
		令和4年度実績	令和5年度計画	
<p>【基本方針】</p> <p>・日本をはじめ世界各地で、経済格差が拡大するとともに、移民や難民などマイノリティに対する差別や排外主義が強まっている。そのような状況をふまえ、ヒューライツ大阪は、国内外の状況を的確にとらえて、社会の課題に応じた人権のメッセージを伝えるための「人権情報センター」としての役割を果たしていく。</p> <p>・ヒューライツ大阪は2012年4月1日、大阪府認可の一般財団法人に移行した。その使命は、大阪で、日本社会で、そしてアジア・太平洋地域をはじめとする国際社会で、国際基準の人権を伝えていくことにある。</p> <p>・ヒューライツ大阪の人的・財政的資源は限られている。様々な人権課題の中から取り組むべきテーマをいくつか重点事業として設定する。</p>	1 情報収集・発信事業	(1) 日本語と英語のウェブサイトのコンテンツ充実と発信力の強化 (2) 国内外のオンライン会議・セミナーに積極的に参加 (3) 資料の収集・整理	(1) 日本語と英語のウェブサイトのコンテンツ充実と発信力の強化 (2) 国内外のオンライン会議・セミナーに積極的に参加 (3) 資料の収集・整理	
	2 調査・研究事業	(1) 「企業の社会的責任と人権」の普及と促進 (2) 人権教育推進のためのプログラム実施 (3) スタッフ研修	(1) 「企業の社会的責任と人権」の普及と促進 (2) 人権教育推進のためのプログラム実施 (3) スタッフ研修	
	3 研修・啓発事業	(1) 国際人権条約の国内実施のモニタリング (2) 移民・移住労働者の人権に関する情報収集・啓発 (3) 人権映画の上映会 (4) 交差性・複合差別の情報収集と学習会 (5) 受託事業 (6) ワン・ワールド・フェスティバル for Youthなどイベントへの参加 (7) 共催事業：NPO/NGO、学校関係などの団体との協力・共催事業の推進 (8) タイムリーな機会を得た学習会 (9) インターン受入れ・人材養成事業	(1) 国際人権条約の国内実施のモニタリング (2) 移民・移住労働者の人権に関する情報収集・啓発 (3) 人権映画の上映会 (4) 交差性・複合差別の情報収集と学習会 (5) 受託事業 (6) ワン・ワールド・フェスティバル for Youthなどイベントへの参加 (7) 共催事業：NPO/NGO、学校関係などの団体との協力・共催事業の推進 (8) タイムリーな機会を得た学習会 (9) インターン受入れ・人材養成事業	

事業内容	事項	事業量		備考
		令和4年度実績	令和5年度計画	
	4 広報・出版事業	(1)ニュースレター「国際人権ひろば」、「FOCUS」の発行 (2) ”Human Rights Education in the Asia-Pacific(アジア・太平洋における人権教育)”(英語)の発行	(1)ニュースレター「国際人権ひろば」、「FOCUS」の発行 (2) ”Human Rights Education in the Asia-Pacific(アジア・太平洋における人権教育)”(英語)の発行	
	5 情報サービス事業	(1)会員の拡大と会員サービスの充実 (2)Eメールインフォ(一般)／会報(役員・会員向け)の発信 (3)情報・研修などについての国内外からの相談や見学・視察への対応	(1)会員の拡大と会員サービスの充実 (2)Eメールインフォ(一般)／会報(役員・会員向け)の発信 (3)情報・研修などについての国内外からの相談や見学・視察への対応	

4. 大阪府の財政的関与の状況

(単位:千円)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 予算	補助金、委託料等の内容
補助金	0	0	0	0	
委託料	15	0	0	0	
SDGs探求学習講演会委託業務 (随契)	15	0	0	0	講演料
貸付金	0	0	0	0	
その他(分担金・負担金・出捐金等)	0	65	0	0	
(内訳)					
SDGs探求学習講演会講師謝礼 (報償費)	0	15	0	0	
高高連携合同職員研修会講師謝礼 (報償費)	0	50	0	0	
合計	15	65	0	0	

府損失補償・債務保証契約に係る債務残高(期末)	0	0	0
府借入金残高(期末)	0	0	0

5. 財務状況

(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
貸借対照表	資産合計	482,374	447,953	416,281	△ 31,672
	流動資産	13,434	43,944	11,971	△ 31,973
	現金預金	12,139	43,170	10,670	△ 32,500
	未収金	615	20	496	476
	その他流動資産	681	754	805	51
	固定資産	468,939	404,010	404,310	300
	基本財産	0	0	0	0
	特定資産	330,816	279,800	234,242	△ 45,558
	その他固定資産	138,123	124,210	170,068	45,858
	負債合計	10,671	5,329	5,852	523
	流動負債	4,043	3,529	3,752	223
	短期借入金	0	0	0	0
	未払金	3,359	2,855	2,933	78
	その他流動負債	684	675	819	144
	固定負債	6,628	1,800	2,100	300
長期借入金	0	0	0	0	
各種引当金	6,628	1,800	2,100	300	
その他固定負債	0	0	0	0	
正味財産合計	471,702	442,624	410,429	△ 32,195	
指定正味財産	324,188	278,000	232,142	△ 45,858	
一般正味財産	147,515	164,625	178,287	13,662	

※単位未満は四捨五入を原則としたため、内訳の計と合計が一致しない場合がある。

(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
正味財産増減計算書	(一般正味財産増減の部)				
	経常収益	15,582	15,774	13,820	△ 1,954
	基本財産運用益	0	0	0	0
	特定資産運用益	8,379	7,678	6,785	△ 893
	受取会費	557	615	612	△ 3
	事業収益	2,883	5,885	4,469	△ 1,416
	受取補助金等	0	0	0	0
	受取負担金	0	0	0	0
	受取寄付金	1	70	26	△ 44
	その他の収入(受取利息収入等)	3,763	1,527	1,928	401
	経常費用	46,927	44,812	46,015	1,203
	事業費	41,941	39,611	40,687	1,076
	管理費	4,986	5,201	5,328	127
	当期経常増減額	△ 31,344	△ 29,038	△ 32,196	△ 3,158
	経常外収益	46,362	47,148	45,858	△ 1,290
	特定資産取崩収益	46,362	46,188	45,858	△ 330
	投資有価証券売却益	0	960	0	△ 960
経常外費用	0	1,000	0	△ 1,000	
その他経常外損失	0	1,000	0	△ 1,000	
当期経常外増減額	46,362	46,148	45,858	△ 290	
当期一般正味財産増減額	15,018	17,110	13,662	△ 3,448	
(指定正味財産増減の部)					
一般正味財産への振替額	△ 46,362	△ 46,188	△ 45,858	330	
当期指定正味財産増減額	△ 46,362	△ 46,188	△ 45,858	330	
正味財産期末残高	471,702	442,624	410,429	△ 32,195	

※単位未満は四捨五入を原則としたため、内訳の計と合計が一致しない場合がある。

仕組債の保有状況	保有総額 〈令和4年3月31日時点〉	保有総額(A) 〈令和5年3月31日時点〉	時価評価額(B) 〈令和5年3月31日時点〉	保有総額と時価評価額差 (B)－(A)
		400,000	400,000	367,174